

まなぶんか

2018
AUTUMN
No.22

Contents

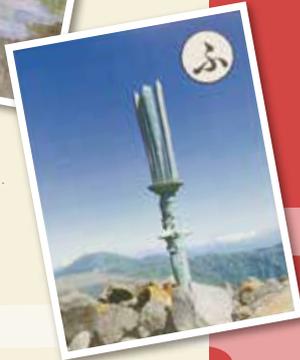
- P.02 学べる 遊べる 日向神話かるた
- P.05 平成30年度 宮崎市民プラザ自主事業
松本紀生 アラスカ・フォトライブ
- P.06 就任のご挨拶
職員のひとりごと
- P.07 イベントスケジュール
- P.08 まちがいさがし



学べる遊べる

ひむか

日向神話 かるた



かるたの歴史

● 一人が札を読んで、他の人はそれに対応した札を取ってその枚数を競うと言うシンプルな遊び。

カルタと言う名称はポルトガル語「carta」が由来となっており、カード(card)→カルタ(cart)と変化したものなのです。

かるたは元々、南蛮文化のひとつとして日本に入ったカード遊びで、天正年間(1573-1585)に流行した「天正カルタ」、室町時代に伝

わり元禄から幕末まで使われた「ウンスンカルタ」、江戸後期から始まった「伊呂波カルタ(いろはカルタ)」など、色々な種類があります。たこあげや福わらいと同様「かるた」も伝統的な正月の遊びです。藤原定家の「小倉百人一首」を覚えるために行われていた行事が、江戸時代以降、正月の遊びとして定着したと言われています。

かるた作成にあたって

平成二十四年から平成三十二年の九年間は、古事記と日本書紀が編纂され一三〇〇年という歴史的な節目であり、「記紀編纂一三〇〇年」として位置づけられています。

特に、宮崎県は古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる「日向神話」の舞台で、多くの伝説や言い伝え、関係する史跡等が数多くあります。

このような時の流れの中で、みやざき歴史文化館が、平成二十九年(2017)で開館二十五周年を迎えたことを契機に、その記念の証として、



みやざき歴史文化館
館長
樋口 廣徳

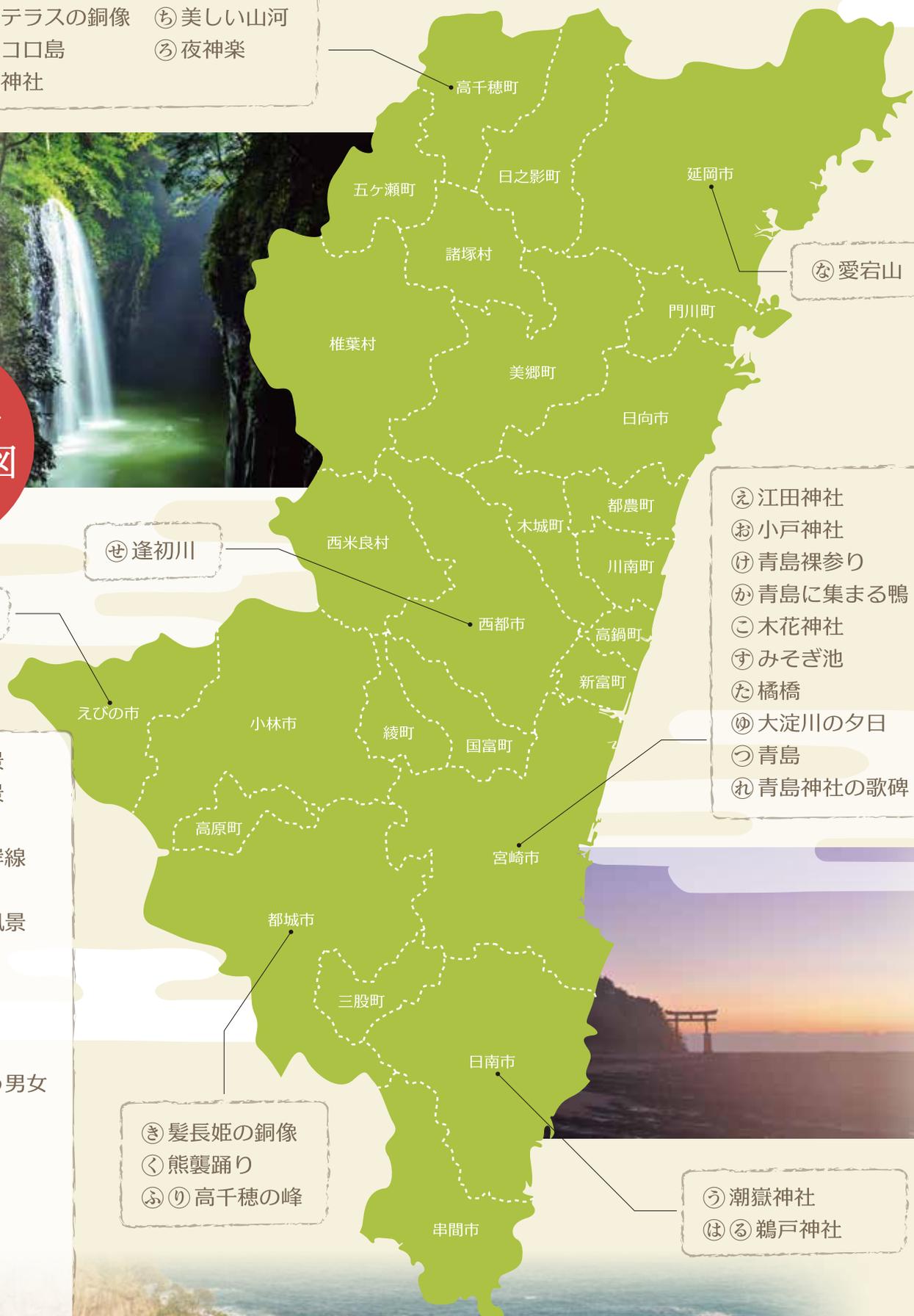
「短歌がいざなう日向神話かるた」を作成した次第です。

制作にあたりましては、歌人の伊藤一彦先生に新作の短歌四十四首を詠んでいただき、県立看護大学の大館真晴教授にその解説をお願いしました。

短歌を通して日向神話の世界に浸っていただくことは勿論、このかるたを観光のガイドマップとしてもご利用いただき、県内各地を巡る一助となり、さらに皆様に喜んでもらえれば幸いに存じます。

- あ アマテラスの銅像
- い オノコロ島
- え 美しい山河
- え 夜神楽
- え 荒立神社

日向神話
かるた地図



な 愛宕山

- え 江田神社
- お 小戸神社
- け 青島裸参り
- か 青島に集まる鴨
- こ 木花神社
- す みそぎ池
- た 橘橋
- ゆ 大淀川の夕日
- つ 青島
- れ 青島神社の歌碑

せ 逢初川

や 白鳥神社

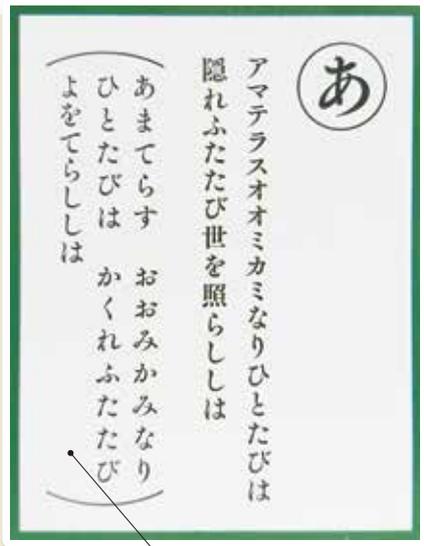
- その他
- に 暗闇の風景
 - ぬ 月夜の風景
 - ね 水平線
 - し 宮崎の海岸線
 - そ 空の風景
 - ひ 日の出の風景
 - へ 美しい布
 - ほ 海の風景
 - ま 勾玉
 - み お神酒
 - め 見つめあう男女
 - も 桃
 - て 月・太陽
 - と 日向夏
 - む 昔
 - よ 黄泉の国
 - ら 欄干
 - の 別れを連想させる風景
 - わ 桂の木

き 髪長姫の銅像
く 熊襲踊り
こ 高千穂の峰

う 潮嶽神社
は 鶺鴒神社

絵札と読み札の説明

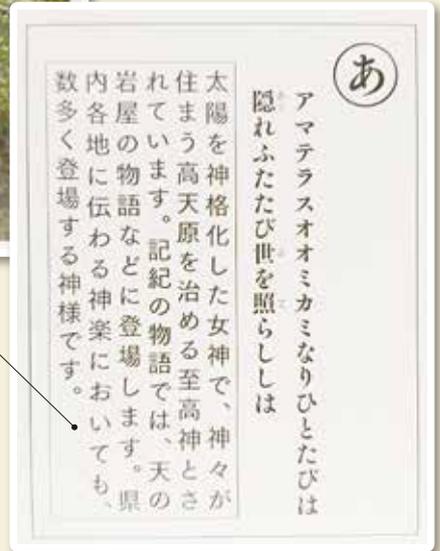
【読み札】



【絵札 オモテ】



【絵札 ウラ】



子どもでも読めるように、ひらがなでも表記してあります。

絵札の説明や、その場所の逸話などの紹介文が掲載されています。

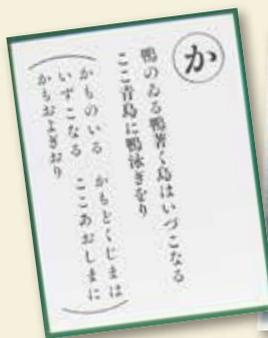


起源となったものについては様々な説が存在しています。

その中の一つに「貝覆い」と言う貴族間で流行っていた遊びです。雄貝と雌貝に分けて、その貝の模様から片方を探すと言うカルタと言うよりは神経衰弱に近いものでした。それから貝の片方だけに上の句を書き、片方に下の句を書いた「歌貝」と言う物が生まれて現在の様なカルタが生まれたと言う説です。



●都城市:熊襲おどり



●宮崎市:青島の鴨



●高千穂町:アマテラスオオミカミ像

日向神話 かるたで遊んでみませんか?

【価格】 1,200円(税込)

【販売場所】
みやざき歴史文化館、
宮崎市佐土原歴史資料館、
宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館

【問合せ先】
みやざき歴史文化館
0985-39-6911



●その他の地区:空の景色

ALASKA

この冬、素敵な世界をあなたに

平成30年度 宮崎市民プラザ自主事業

松本紀生 アラスカ・フォトライブ

2018
12/24
月・祝
【開場】14:00
【開演】14:30
【終演】16:00(予定)
【会場】宮崎市民プラザ
オルブライトホール

- チケット：おとな 前売 ¥500(当日¥600)
- ※おとな券1枚につき中学生までのこども券を2枚まで配布
- ※前売り券完売の場合、当日券はありませんので予めご了承ください。

お問合せ：宮崎市民プラザ TEL.0985-86-7777(月曜休館日)



フォトライブとは

スクリーンにオーディオを駆使した、映画館さながらの空間で繰り広げられる、松本紀生による新しい形のエンターテインメント・スライドショーです。ザトウクジラ、原生林、オーロラなど大自然の写真を心温まるBGMに合わせてご覧いただくと同時に、独りでの無人島キャンプや氷河の上でのかまくら生活といった撮影の様子を解説を交えてお楽しみいただきます。

合間には野生動物の貴重な生体をとらえたビデオを紹介するなど、アラスカの息吹を臨場感たっぷりにお伝えします。



写真家
松本紀生

【メディア出演】

- テレビ
『情熱大陸』(TBS)
『林先生が驚く初耳学!!』(TBS) ほか
- ラジオ
『ちきゅうラジオ』(NHK)
『ラジオあさいちばん』(NHK)
『ラジオアドベンチャー アラスカ』(NHK) ほか
- 雑誌
『アサヒカメラ』
『デジタルカメラマガジン』
『Newton』 ほか
- 連載
『毎日小学生新聞』(2010-2011)
『nikkor club』(2018-2019) など

1972年愛媛県松山市生まれ。写真家。立命館大学在学中に写真家になることを志す。同校中退後、アラスカ大学へ編入、のち卒業。キャンプや撮影の技術は渡米後に独学で習得し、現在では年の約半分をアラスカで過ごす。夏季は北極圏や無人島、冬季は氷河の上に自作するかまくらでひとりで生活をしながら、動物や風景、オーロラの撮影に専念する。2004年には北米大陸最高デナリ(6,190m)にも登頂。その活動はTBS「情熱大陸」、中学道徳、および高等学校の英語の教科書、米国「National Geographic Channel」等で紹介される。日本国内の雑誌、新聞、広告に加え、「Audubon」「National Geographic Adventure」など海外の媒体にも作品を発表。初めての写真集「原野行」(クレヴィス)では講談社出版文化賞、木村伊兵衛賞にダブルノミネートされる。日本滞在中はスライドショー「アラスカフォトライブ」で全国の学校、企業、団体を講演してまわる。

就任のご挨拶



理事長就任のご挨拶と
「まなぶんか」創刊五周年にあたって

公益財団法人宮崎文化振興協会 理事長

佐伯 公博

この度、井上雄二前理事長の後任として、(公財)宮崎文化振興協会理事長に就任しました佐伯公博でございます。

当協会(昭和六十二年設立)では、「学術及び科学技術、文化及び芸術の振興を図り、豊かな人間性と創造性を備えた人材の育成と文化の香り豊かなまちづくりに寄与すること」を目的に様々な活動を実施しております。

現在、当協会が宮崎市の指定を受け管理運営を行っている施設は、宮崎科学技術館、宮崎市歴史資料館(みやざき歴史文化館)、宮崎市佐土原歴史資料館、宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館、大淀川学習館、宮崎市民プラザでございます。

そして、これらの各施設で実施してい



本年六月二十六日に専務理事を拝命いたしました小泉英一でございます。どうぞ、よろしくお願いたしました。

さて、情操教育の重要性が叫ばれて久しい昨今であり、加えて本年度から「道徳」いわゆる心の教育も教科となりました。

このような時期に、郷土みやざきの皆様に、科学・生物・芸術・文化・歴史などを楽しみながら、世代を超えて、「共感」していただけるよう、当協会が管理運営を行う科学技術館をはじめ六館では、日々創意工夫を重ね、様々なイベント等を企画運営しております。

る事業内容や協会の運営状況などを広く知っていただくため、平成二十五年に機関誌「まなぶんか」を創刊、年四回(季節ごと)に発行して参りましたが、おかげさまで、この度、創刊五周年を迎えることとなりました。

今後とも「まなぶんか」を通して各施設での取組み等を知っていただき、皆様からお寄せいただきます。ご意見やご感想を参考とさせていただきますながら、これらの施設が、より一層皆様に愛され親しまれる身近な教育・文化施設となりますよう引き続き努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

公益財団法人宮崎文化振興協会 専務理事
兼宮崎科学技術館長

小泉 英一



特に子育て世代の皆様には、展示物に触れ、音色を聴き、実験や工作などに、共に取り組む「共汗」の場を積極的に設けることで、新たな発見や楽しい話題の提供を継続していくことも、私たちの大きな使命の一つであると考えております。

これからも、先人の築かれた施設や当協会の目的・意義をしっかりと継承しながら、日々新たな驚きや感動を「共感」していただける協会となるよう、さらに努力してまいります。たくさんの皆様のご来館をお待ちいたしております。

各館問い合わせ先



宮崎科学技術館 ()内は団体料金
展示室【大人540円(430円)、子ども210円(170円)】
展示室とプラネタリウム【大人750円(600円)、子ども310円(250円)】
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791
<http://cosmoland.miyabunkyo.com>



宮崎市歴史資料館 <http://rekishi.miyabunkyo.com>
問合せはみやざき歴史文化館 0985-39-6911



みやざき歴史文化館 (入館料無料)
〒880-0123 宮崎市大字芳士字岩永迫2258番地3
TEL 0985-39-6911 FAX 0985-39-9297



宮崎市佐土原歴史資料館 (入館料無料)
〒880-0301 宮崎市佐土原町上田島8227番地1



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 (入館料無料)
〒880-2221 宮崎市高岡町内山3003番地56



大淀川学習館 (入館料無料)
〒880-0035 宮崎市下北方町二反五瀬5348番地1
TEL 0985-20-5685 FAX 0985-22-8481
<http://oyodo.miyabunkyo.com>



宮崎市民プラザ
〒880-0001 宮崎市橋通西1丁目1番2号
TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244
<http://www.siminplaza.com>

職員のみとりと

Column

宮崎科学技術館 業務一課 主事 川野美延

歴史館で作成された「日向かるた」、宮崎にゆかりのある神話を知りながら遊べるとも素敵なるたです。昔ながらの日本の遊びは何歳になっても楽しめるものが多いような気がします。また、「礼に始まり礼に終わる」ものが多いですね。私は10歳くらいの時から趣味で将棋を嗜んでいます。そのきっかけは近所のおじさんが将棋教室を立ち上げ、弟が誘われたことでした。母は当時やんちゃ盛りだった弟がちょっとでも落ち着けばと入会をさせたのです。しかし、なんとなく見学についていった私の方がはまり込んでしまいました。母の目論見は外れてしまったようですが、私は楽しみながら礼儀が身についたのでちょっと得した気持ちです。皆さんも昔ながらの日本の遊びで遊んでみてはいかがでしょうか。



「まなぶんか」とは

「文化」を英訳するとCulture。語源はラテン語で「耕す」を意味するColereです。当協会では、管理運営している6つの教育文化施設が、市民の皆様の学ぶ心を「耕す」役割となれるよう、「学ぶ」と「文化」を合わせた「まなぶんか」を機関誌名としました。

イベントスケジュール

【宮崎科学技術館】 [Facebook](#)、[Twitter](#) もチェック!!

スペシャルサイエンスショー 色ってどんなイロ? 10月8日(月・祝)
色についての実験ショー
【会場】多目的ホール 【時間】10:20~10:50/12:30~13:00/15:20~15:50
【対象】どなたでも 【料金】無料

神武大祭特別投映 ひむか神話と日食 10月27日(土)
世紀の天文現象「日食」。その仕組みと日向神話との意外な関係をひもときます。プログラムの途中では、当館オリジナル番組「太陽の女神・アマテラス」をお送りします。
【会場】プラネタリウムホール 【時間】15:00~15:50 【対象】小人~一般 240名
【料金】大人:750円 小人:310円 3歳以下無料

**ナイトミュージアム2018
~ハロウィンの夜は科学者ユーレイでいっぱい!?~**
ユーレイたちの科学のイタズラをうまくクリアしよう! **10月27日(土)・28日(日)**
【会場】宮崎科学技術館 【時間】18:15~20:00 【対象】幼児~一般
【定員】各日200名 【料金】前売り券:300円 当日券:500円 3歳以下無料
※友の会先行発売:9月15日(土)~ 一般発売:9月22日(土)~

第25回宇宙画作品展 11月22日(木)~12月16日(日)
第25回宇宙画作品展で佳作以上に入選した作品の展示
【会場】多目的ホール 【対象】どなたでも 【料金】無料

サイエンスカフェ 12月16日(日)
第一線で活躍する科学の専門家と市民が集い、最新の科学をより身近に感じてもらうためのトークイベント。
【会場】みんなの工作室・楽しい実験室 【対象】中学生~一般 先着80名
【料金】100円 【申込】必要

この他にもいろいろなイベント・教室を企画しています。
詳しくは、当館HPなどをご覧ください。

休館日	10月	1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
	11月	5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
	12月	3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火)・29日(土)・30日(日)・31日(月)

【大淀川学習館】 [Facebook](#)、[Twitter](#) もチェック!!

【作品展示】大淀川流域の動植物画コンクール入賞作品展
大淀川流域に生息する魚や昆虫、動植物画など **10月6日(土)~11月11日(日)**
どの作品を展示する人気の作品展
【受付会場】1階 ギャラリー 【時間】9:30~16:30
【対象】どなたでも(保護者同伴) 【料金】無料

【企画展】ちっちゃい生き物 大たんけん展
身近にいる小さな生き物たちを大きな写真や顕微鏡で見る事で、いろんな発見ができる。 **11月17日(土)~12月16日(日)**
【会場】2階 企画展示室 【時間】9:00~16:30
【対象】どなたでも(保護者同伴) 【料金】無料

【企画展】県産材積み木で遊ぼう!
12月26日(水)~平成31年3月24日(日)
宮崎県産材から作られた積み木で遊ぶことができます。積み木を組み合わせて、お城やタワーなどいろいろな作品作りが楽しめます。
【会場】2階 レクチャー室 【時間】9:00~16:30
【対象】どなたでも(保護者同伴) 【料金】無料

絵本の読み聞かせとおはなし
10月13日(土)/11月10日(土)/12月8日(土)
季節に合わせた、生き物や植物がテーマの絵本の読み聞かせと、関連したおはなしがあります。
【会場】2階 学習室 【時間】11:00~11:30 【対象】未就学児 【料金】無料

休館日	10月	1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
	11月	5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
	12月	3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火)・29日(土)・30日(日)・31日(月)

【宮崎市歴史資料館】 [Facebook](#) もチェック!!

●みやざき歴史文化館
【秋の企画展】絵はがきの世界 10月20日(土)~12月9日(日)
近代から現代にかけて発行された絵はがきを災害、広告、美術、風俗などのジャンルに分けて絵はがきの歴史を紐解きます。
【会場】1階 企画展示室 【時間】9:00~16:30

ネイチャーゲーム 10月28日(日)
運ヶ池史跡公園で秋の自然に触れ合うゲームをします。
【会場】運ヶ池史跡公園 【時間】9:30~11:30 【料金】無料
【事前申込制:9月28日(金)より受付】 子どもと保護者 30名

どんぐりを作ったおもちゃ作り 11月11日(日)
どんぐりを使ってかわいいおもちゃを作ります。
【会場】ひむか工房 【時間】13:30~15:30 【料金】無料
【抽選制】 募集期間:10月11日(木)~17日(水) 子どもと保護者 30名

歴史探訪③ 日南方面の文化財めぐり 11月17日(土)
日南方面の文化財を巡ります。
【会場】日南方面 【時間】9:00~16:00(予定) 【料金:900円】
【抽選制】 募集期間:10月17日(水)~23日(火) 一般 20名

ミニクリスマスツリー作り 11月25日(日)
松ぼっくりを使ってかわいいクリスマスツリーを作ります。※1家族につき1個製作します。
【会場】ひむか工房 【時間】13:30~15:30 【料金】無料
【抽選制】 募集期間:10月25日(木)~31日(水) 子どもと保護者 30名(10家族まで)

歴史館の餅つき 12月2日(日)
臼や杵を使って美味しいお餅を作ります。
【会場】ひむか工房前 【時間】10:00~13:00 【料金】無料
【抽選制】 募集期間:11月2日(金)~8日(木) 子どもと保護者 50名

ミニ門松作り 12月9日(日)
お正月に飾る門松を作ります。※1家族につき1組(対)製作します。
【会場】ひむか工房前 【時間】13:30~15:30 【料金:500円】
【抽選制】 募集期間:11月9日(金)~15日(木) 子どもと保護者・一般 30名

しめ縄作り 12月16日(日)
正月飾りであるしめ縄を作ります。※1家族につき1本製作します。
【会場】ひむか工房前 【時間】13:30~15:30 【料金:200円】
【抽選制】 募集期間:11月16日(金)~22日(木) 子どもと保護者・一般 30名

●宮崎市佐土原歴史資料館 [Facebook](#) もチェック!!

【企画展】戦国時代の佐土原 10月20日(土)~12月9日(日)
佐土原の戦国時代を佐土原城とその時代に活躍した武将3人を中心に紹介します。
【会場】数寄屋 【時間】9:00~16:30

【イベント】佐土原歴史資料館開館25周年記念
オープニングコンサートや野点のふるまい(午後から先着順)など楽しいイベントを行います。 **10月28日(日)**
【会場】佐土原歴史資料館鶴松館 【時間】9:00~16:00

佐土原人形の絵付け(干支人形) 11月4日(日)
佐土原の伝統工芸である佐土原人形の絵付けを体験します。
【会場】出土文化財管理センター 【時間】13:30~15:30 【料金:500円】
【抽選制】 募集期間:10月4日(木)~10日(水) 子どもと保護者・一般 20名

城下町散策 11月25日(日)
歴史あふれる佐土原の町を散策します。
【会場】佐土原(集合場所:鶴松館) 【時間】13:30~15:30 【料金】無料
【事前申込制:10月25日(木)より受付】 子どもと保護者・一般 30名

●宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 [Facebook](#) もチェック!!

凧づくり 11月18日(日)
お正月の遊びにぴったりの凧を作ります。
【会場】天ヶ城歴史民俗資料館 【時間】13:30~15:30 【料金】無料
【抽選制】 募集期間:10月18日(木)~24日(水) 子どもと保護者 30名

【秋のイベント】秋はしっとり天ヶ城 11月23日(金・祝)
野点や昔の遊び体験、クイズラリーなどを実施します。
【会場】天ヶ城歴史民俗資料館 【時間】10:00~15:30

ミニ門松づくり 12月16日(日)
お正月に飾る門松を作ります。※1家族につき1組(対)製作します。
【会場】天ヶ城歴史民俗資料館 【時間】13:30~15:30 【料金:500円】
【抽選制】 募集期間:11月16日(金)~22日(木) 子どもと保護者 40名

休館日	【みやざき歴史文化館】	10月	1日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
		11月	5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
		12月	3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火)・29日(土)・30日(日)・31日(月)
	【宮崎市佐土原歴史資料館】		【宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館】
			月曜日から金曜日まで(休日に当たる日を除く)

※宮崎市佐土原歴史資料館は10月22日(月)~26日(金)まで臨時閉館します。

ま ち が い さ が し

Let's try!!
全部見つけられるかな?



まちがいを見つけ賞品をGETしよう!!

応募者の中から
抽選でステキな賞品を
プレゼント。

● 松本紀生
アラスカ・フォトライブ
チケット



ペア
3
名様



市民プラザ内 カフェクレイン
● コーヒー&
ケーキチケット

3
名様

● 日向神話
かるた

3
名様

応募方法

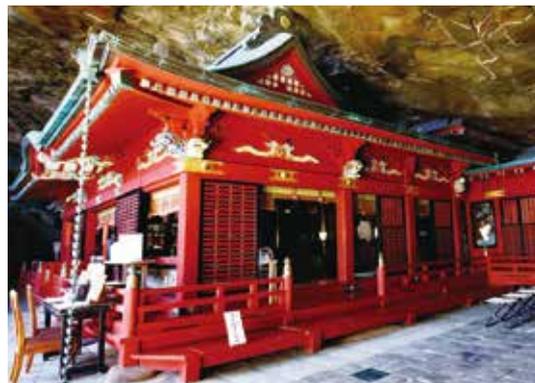
- まちがいの場所(5つ)を全てサインペン(油性)で囲んで、点線に沿って切り取り、剥がれないようにしっかりと官製ハガキに貼付けてください。※コピー不可
- 住所・氏名・学年(職業)・電話番号を明記の上、下記住所までご応募ください。

宛て先

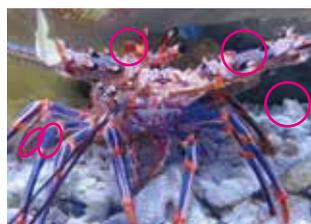
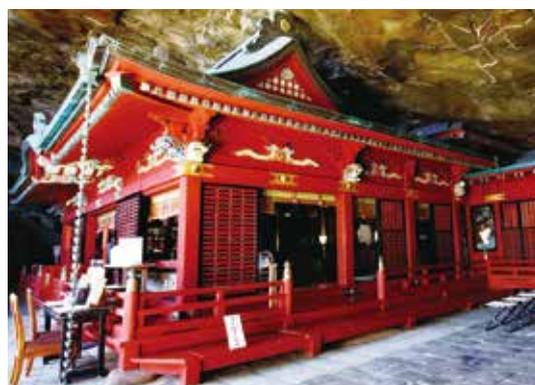
〒880-0903 宮崎市太田3-1-31 北一株式会社
「まなぶんか まちがいさがし」係

お問い合わせ先

(公財)宮崎文化振興協会(担当:岩井)TEL.0985-41-7004



上の写真にはまちがいが5つ隠れています。
下の写真と見比べながら探して下さいね。



【前号の答え】

- 目が赤くなっている。
- 白っぽい線が消えている。
- 足が増えている。
- トゲが消えている。
- 小石が増えている。

締切

平成30年10月31日(水)
消印有効

当選は発送をもって替えさせていただきます。

※応募にあたりご記入いただいた個人情報は、抽選および賞品の発送以外の目的に使用することはありません。

宮崎サンシャインFM
76.1Mhz

www.sunfm.co.jp

毎週火曜日16:00~18:00放送の
“若草Sunset Session”内
「文化振興協会だより」にて催事情報を放送中!!

北半球一の
印刷会社を
目指して

あそび心が無い
企画・制作・印刷は
どこでもおなじ
好奇心いっぱいの制作物は
人も心もうごかします

北一株式会社
KITAICHI CO.,LTD.

〒880-0903 宮崎市太田3丁目1-31 TEL0985-51-5100 FAX0985-53-5640
URL <http://www.kita-ichi.jp>
facebook:kitaichi.corporation twitter:kita_ichi

宮崎科学技術館

**プラネタリウム
投映中止のお知らせ**

機械の更新作業(入れ替え)のため下記の期間、プラネタリウムの投映を中止いたします。
また、中止期間中にプラネタリウムホールで当初予定していた各事業に関する情報は、当館ホームページ等で随時お知らせいたします。

中止期間 平成31年1月7日(月)~
平成31年3月11日(月)

投映再開 平成31年3月12日(火)~